

資料2-②

平成29年度 発注者支援業務に関する説明資料 「事後モニタリング業務」について

環境省 福島環境再生事務所
除染対策第一課



資料構成

1. 業務概要
2. 業務内容

1. 業務概要

業務の目的

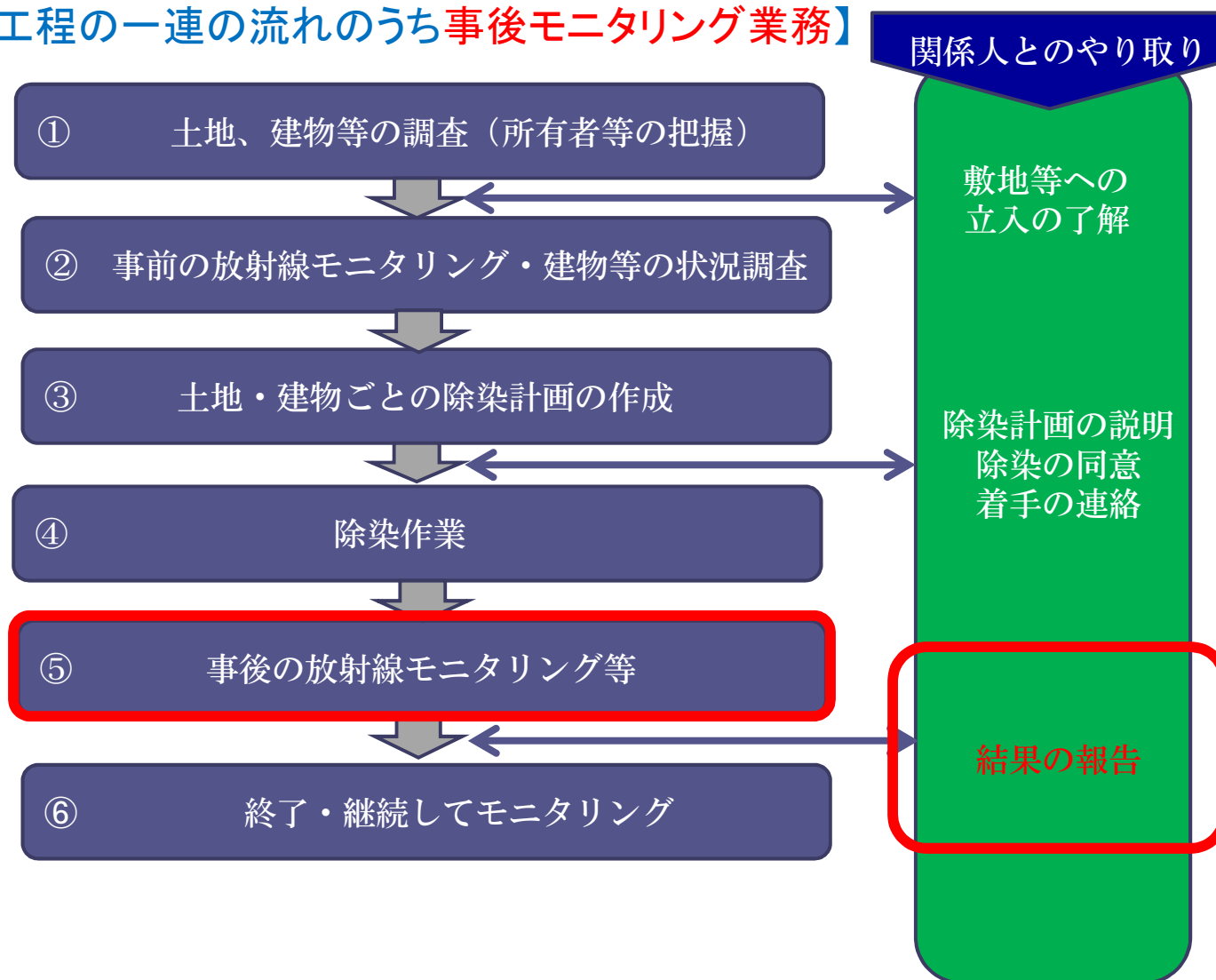
本業務は、除染作業実施後の放射線量の把握等を実施する。本格除染作業を実施した地域内において、空間線量率の測定を行うとともに、その結果を関係人に報告する。

業務の内容

- ①放射線モニタリング調査
- ②測定結果の報告
- ③関係人等からの質疑等への対応
- ④説明会等対応支援

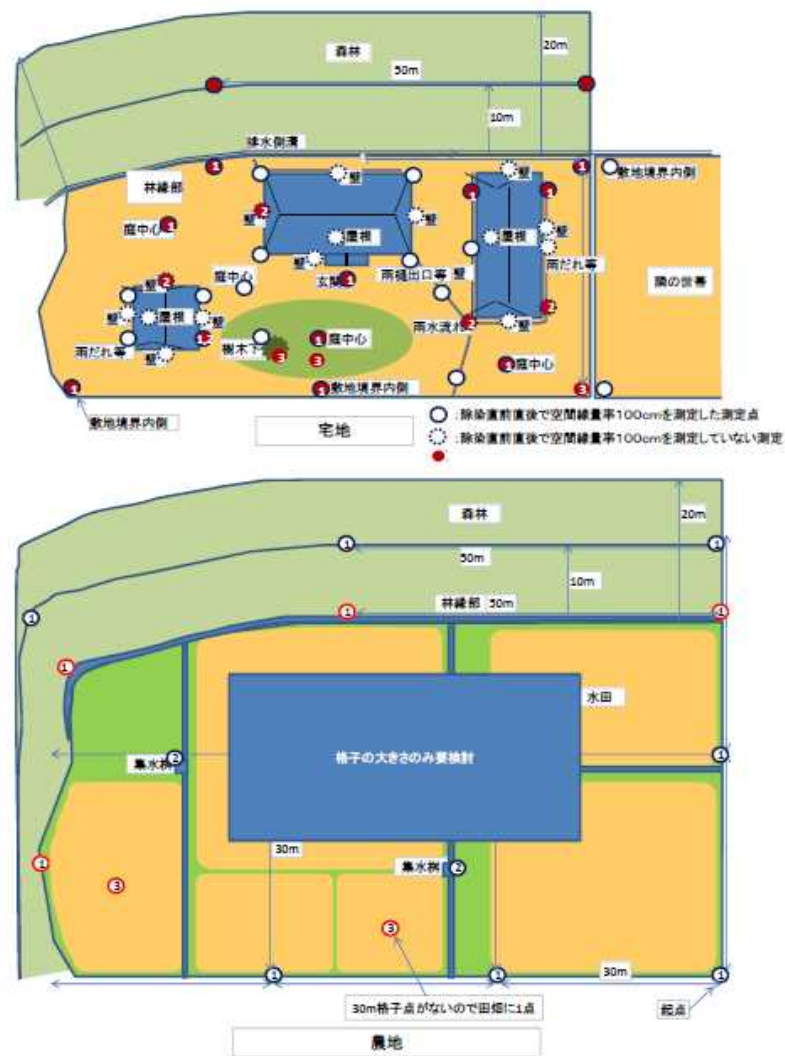
2. 業務内容

【除染工程の一連の流れのうち事後モニタリング業務】



①放射線モニタリング調査

- 放射線モニタリング調査は、調査区域内の公有地・私有地に立ち入って行う。
- 測定点を地図上に図示し、作業実施計画として作成し、調査職員の了解を得る。
- 測定点において、除染関係ガイドラインに従い、空間線量率（高さ1 mおよび高さ1 cm）を測定し、その結果を記録する。
- 調査には、線量測定・管理に関するシステムを用いて情報の一元管理を行う。



測定点設置例

事後モニタリング地点設定の考え方

1. 土地の空間線量評価のため測定点

宅地・学校 大型施設	校庭・公園	道路等	農地等（田畑、 果樹園、牧草地）	森林	草地等
除染直前、 直後に測定 した箇所の一 部	30m格子 毎に1点 林縁部で 50m格子 毎に1点	路面中央、側 溝片側、歩道 片側、林縁に 沿って60m 毎各1点	30m格子毎に1点、 または田畑1枚に1 点 林縁部で50m格子 毎に1点	林縁から 10m入っ た場所で 50m毎に 1点	30m格子毎に1 点 林縁部で50m格 子毎に1点

2. 高線量部位の経過観察のための測定点

宅地・学校 大型施設	校庭・公園	道路等	農地等（田畑、 果樹園、牧草地）
除染直前、直後に測 定した箇所のうち線 量の高かった最大6 点	除染直前、直後に測定 した箇所のうち線量 の高かった箇所を200 0m ² に2点程度	除染直前、直後に測定 した箇所のうち線量 の高かった点を300m ² に2点程度	除染直前、直後に測定し た箇所のうち線量の高 かった点を2000m ² に 2点程度

3. 住民要望による測定点

- ・住民からの要望があった場合、住民の希望する箇所

②測定結果の報告

- 関係人に対して、調査職員が示す測定結果の報告に係る手引きに従い、現場での対面による説明等、測定結果の報告に係る必要な措置を講じる。
- 調査職員が示す報告書の様式に従い、測定結果報告書を報告対象関係人ごとに作成し、調査職員の了解を得る。
- 測定結果報告書へ掲載する測定点図は、原則、航空写真を使用する。
- 別途提供する関係人の名簿に基づき、報告対象関係人に測定結果報告書を郵送等の方法により送付する。
- 報告対象関係人から測定結果報告書について質問等があった場合に対応するとともに、現地説明の希望があった場合は、電話等の方法で、現地説明の日時について調整を行う。

事後モニタリング結果報告書

放射線測定記録<地表>

事後モニタリング結果報告書

放射線測定記録<地表>

行政区名	●●行政区	管理番号	XXXXXXX
地種者名			
所在地			
測定日 (天候)	除染前	平成yy年mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)	
	除染後	平成yy年mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)	
	今回	平成yy年mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)	

今回測定の高さの放射線量(μSv/h)測定位置<地表>



備考欄 凡例に合わせて航空写真上に測定点や範囲などを記載し、凡例にない記号等を利用する場合、又は凡例を利用しない場合は、必ずそれらの凡例を追加、削除すること

測定番号	対象番号→	対象物	測定点種別*	空間線量率100cm高			備考	測定点番号	
				除染前	除染後	今回			
1	●	未舗装面	◆	0.61	0.58	0.21	5	66	草、芝
4	●	未舗装面	◆	0.94	0.62	0.19	34	80	植栽
5	●	未舗装面	◆	0.72	0.43	0.24	40	67	砂利
6	●	舗装面	◆	0.59	0.18	0.14	69	76	玄関
7	●	未舗装面	◆	0.84	0.61	0.28	27	67	砂利
8	●	未舗装面	◆	1.20	0.30	0.19	75	84	砂利
11	●	舗装面	◆	0.88	0.44	0.20	50	77	アスファルト
12	●	未舗装面	◆	1.13	0.79	0.46	30	58	樹木
13	●	舗装面	◆	-	-	0.10	-	-	アスファルト(〇町測定希望)
16	●	未舗装面	◆	-	-	0.28	-	-	砂利(関係人測定希望)

対象物は測定対象(中分類)を入力すること

対象番号が複数存在しない場合、印刷時に非表示としてもよい。

備考欄に地点表面、測定対象(小分類)を入力追加測定がある場合は()に理由を記入

測定番号、対象番号は航空写真上に記載する番号と一致すること

測定点番号欄は印刷時に非表示とする。(シークレットシールドとの紐付けに使用)

*対象番号:英大文字は建造物を示し、英小文字は地面など建造物以外を指示
 *測定点種別:◆は除染ガイドラインに準拠した庭等の屋外で、人が比較的多くの時間を過ごすことが想定される場所等(生活空間)における平均的な線量率を把握するための測定点を示し、空白はそれ以外の測定点を示す
 *測定値(μSv/h):対象物近傍を測定した空間線量率の値

2回目事後モニタリング結果報告書

放射線測定記録<地表>

2回目事後モニタリング結果報告書

放射線測定記録<地表>

行政区名	●●行政区	管理番号	XXXXXXX
地籍番号			
所在地			
測定日 (天候)	除染前	平成yy年mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)	
	除染後	平成yy年mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)	
	前回	平成yy年mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)	
	今回	平成yy年mm月dd日(晴れ)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)、mm月dd日(曇り)	

今回測定の高さの放射線量(μSv/h)測定位置<地表>



【測定点凡例<今回の空間線量率:地上1m(μSv/h)>

● 0.23以下	● 0.5より大きく0.75以下	● 1.0より大きく3.6以下
● 0.23より大きく0.5以下	● 0.75より大きく1.0以下	● 3.6より大きい

凡例
数字: 測定番号
英大文字: 建造物の対象番号
英小文字: 建造物以外の対象番号
□: 報告書の対象とする敷地範囲内の建造物
□: 報告書の対象とする敷地範囲

備考欄
凡例に合わせて航空写真上に測定点や範囲などを記載し、凡例にない記号等を利用する場合、又は凡例を利用しない場合は、必ずそれらの凡例を追加、削除すること

測定番号	対象番号*	対象物	測定点種別*	測定値(μSv/h)*				低減率(%)			備考	測定点番号
				除染前	除染後	前回	今回	(除染前-除染後)	(除染前-前回)	(前回-今回)		
1	+	未舗装面	◆	0.61	0.58	0.21	0.19	5	69	69	草、芝	測定点番号
4	+	未舗装面	◆	0.94	0.62	0.19	0.18	34	81	9	植栽	
5	+	未舗装面	◆	0.72	0.43	0.24	0.23	40	68	68	砂利	
6	+	舗装面	◆	0.59	0.18	0.14	0.14	69	76	76	芝地	
7	+	未舗装面	◆	0.84	0.61	0.28	0.27	27	68	68	砂利	
8	+	未舗装面	◆	1.20	0.30	0.19	0.18	75	85	85	砂利	
11	+	舗装面	◆	0.88	0.44	0.20	0.19	50	78	79	アスファルト	
12	+	未舗装面	◆	1.13	0.79	0.46	0.45	30	60	60	樹木	
13	+	舗装面	◆	-	-	0.10	0.10	-	-	-	アスファルト(〇〇所測定希望)	
16	+	未舗装面	◆	-	-	0.28	0.27	-	-	-	砂利(関係人測定希望)	

対象物は測定対象(中分類)を入力すること

対象番号が複数存在しない場合、印刷時に非表示としてもよい。

備考欄に地点表面、測定対象(小分類)を入力追加測定がある場合は()に理由を記入

測定番号、対象番号は航空写真上に記載する番号と一致すること

測定点番号欄は印刷時は非表示とする。(シークレットシェアとの紐付けに使用)

*対象番号: 英大文字は建造物を示し、英小文字は地面など建造物以外を示す
 *測定点種別: ◆は除染前(中分類)に準拠した直等の屋外で、人が比較的多くの時間を過ごすことが想定される場所等(生活空間)における平均的な線量率を把握するための測定点を示し、空白はそれ以外の測定点を示す
 *測定値(μSv/h): 対象物近傍を測定した空間線量率の値

③関係人等からの質疑等への対応

- 本業務に係る事項について、関係人等からの電話等で寄せられる立会希望や質問等に対して随時対応できる体制を構築する。

④説明会等対応支援

- 国または関係自治体が主催する住民説明会用資料作成支援を行う。
- 調査職員の指示があった場合の説明会に参加及び議事内容の記録を行う。